

DISCLOSURE 2017

道南

うみ街信用金庫

半期 〈平成29年4月1日～9月30日〉

ディスクロージャー

ごあいさつ

皆さまには、平素から私ども道南うみ街信用金庫に対しまして格別のご高配を賜り心より厚くお礼申し上げます。

本誌は当金庫の平成29年度上半期の経営内容や事業活動をご理解いただくために作成しました。

今後とも経営方針であります「お客様よし」「地域よし」「金庫よし」の三方よしの下、地域から必要とされ続ける金融機関を目指して参る所存でありますので、引き続き倍旧のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回公表の計数は、9月末時点において3月期末決算とほぼ同様の決算処理を行い算出しておりますが、監査法人等の監査を受けていない計数であることをご承知おき願います。

平成29年11月

道南うみ街信用金庫

理事長 藤谷直久

主要勘定の状況

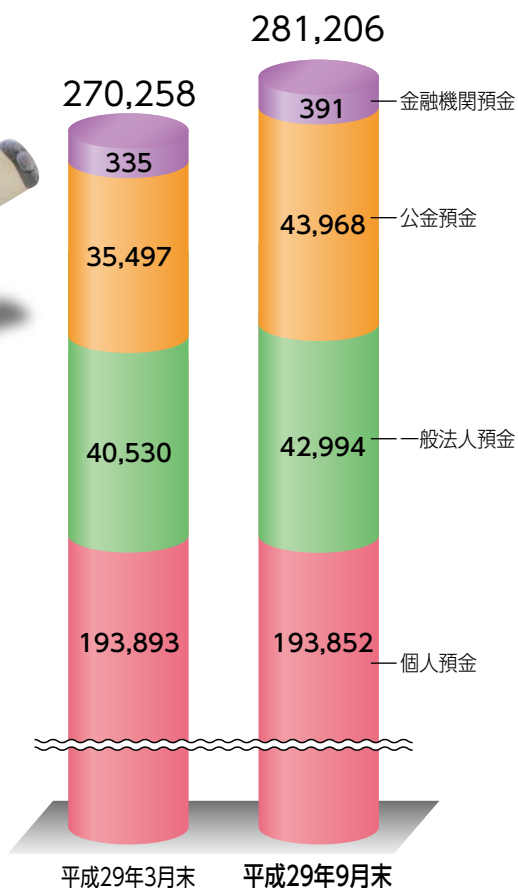
預金

281,206 百万円
(年度初来 10,948百万円の増加)

預金は、個人預金で減少したものの、地方公共団体および一般法人が大きく伸長し、前期末比10,948百万円の増加となりました。



(単位：百万円)



預金人格別の状況

(単位：百万円)

	平成29年 3月末(A)	平成29年 9月末(B)	増減 (B) - (A)
一般預金	234,424	236,846	2,422
個人預金	193,893	193,852	△ 41
一般法人預金	40,530	42,994	2,463
公金預金	35,497	43,968	8,471
金融機関預金	335	391	55
合計	270,258	281,206	10,948

(注) 預金は譲渡性預金を含みます。

※金額単位未満を切り捨てて表示しております。

貸出金

123,340 百万円
(年度初来 557 百万円の減少)



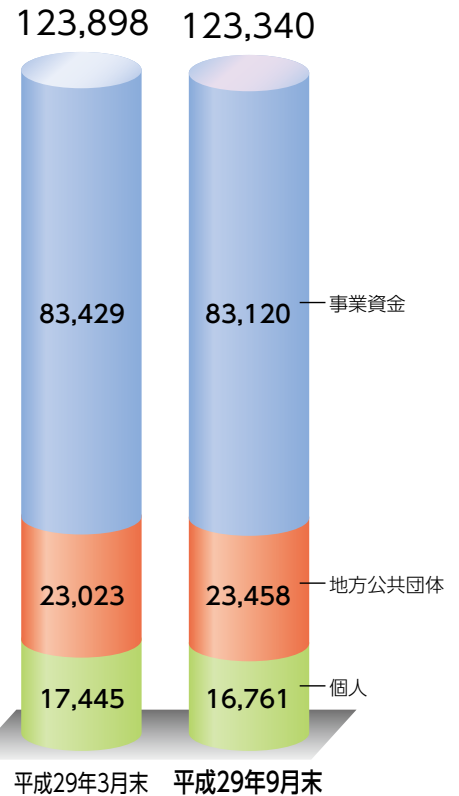
貸出金は、前期末比で557百万円減少しました。業種別では、不動産業、物品賃貸業、飲食業および地方公共団体等で増加したものの、製造業、卸売業・小売業、宿泊業、医療・福祉等での資金需要が乏しく、また個人も住宅ローンの需要低下から減少する結果となりました。

貸出金業種別の状況

(単位：先・百万円)

	平成29年3月末(A)		平成29年9月末(B)		増減(B) - (A)	
	先数	金額	先数	金額	先数	金額
製造業	146	6,450	145	6,170	△ 1	△ 280
農業、林業	22	563	24	629	2	66
漁業	9	164	11	238	2	74
鉱業、採石業、砂利採取業	2	94	2	93	-	△ 1
建設業	419	9,549	418	9,543	△ 1	△ 6
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	7	263	7	236	-	△ 27
運輸業、郵便業	44	1,829	44	1,888	-	59
卸売業、小売業	378	9,598	369	9,282	△ 9	△ 316
金融業、保険業	25	5,093	22	5,027	△ 3	△ 66
不動産業	440	30,811	438	31,118	△ 2	307
物品賃貸業	10	264	11	559	1	295
学術研究、専門・技術サービス業	32	309	29	285	△ 3	△ 24
宿泊業	29	2,478	30	2,369	1	△ 109
飲食業	138	1,164	138	1,286	-	122
生活関連サービス業、娯楽業	64	2,150	65	2,084	1	△ 66
教育、学習支援業	7	93	8	86	1	△ 7
医療、福祉	97	9,363	95	9,078	△ 2	△ 285
その他のサービス	174	3,183	174	3,140	-	△ 43
事業資金計	2,043	83,429	2,030	83,120	△ 13	△ 309
地方公共団体	13	23,023	12	23,458	△ 1	435
個人	6,703	17,445	6,503	16,761	△ 200	△ 684
合計	8,759	123,898	8,545	123,340	△ 214	△ 557

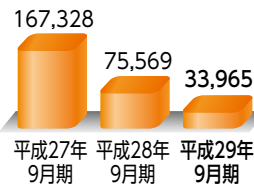
(単位：百万円)



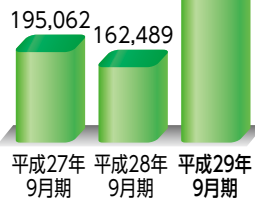
(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

損益の状況

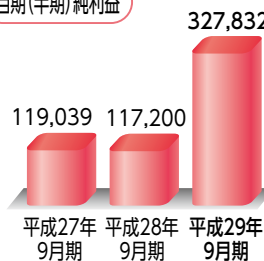
業務純益



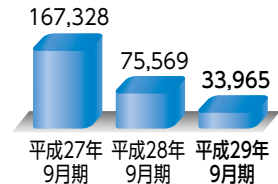
経常利益



当期(半期)純利益



実質業務純益



(単位：千円)

	平成27年9月期	平成28年9月期 (A)	平成29年9月期 (B)	増減(B) - (A)
業務純益	167,328	75,569	33,965	△ 41,603
経常利益	195,062	162,489	344,287	181,798
当期(半期)純利益	119,039	117,200	327,832	210,632
実質業務純益	167,328	75,569	33,965	△ 41,603

(注)実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

※金額単位未満を切り捨てて表示しております。

※平成28年9月期以前の計数は、旧江差信用金庫の数値を掲載しております。

保有有価証券の状況

有価証券運用は、格付けの高い国債・公社債等を中心に各種リスクに配慮した安全な運用に努めており、平成29年9月末における市場価格等に基づく有価証券の保有状況は以下のとおりであります。



満期保有目的の債券

(単位：百万円)

		平成29年3月期			平成29年9月期		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	債 券	10,815	11,830	1,014	11,183	12,160	976
	国 債	9,050	9,921	871	9,023	9,862	839
	地 方 債	1,105	1,202	97	1,100	1,191	91
	社 債	659	705	45	1,059	1,105	45
	公社公団債	459	503	43	459	499	39
	事 業 債	200	202	2	600	605	5
	小 計	10,815	11,830	1,014	11,183	12,160	976
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	債 券	300	277	△ 22	2,738	2,716	△ 22
	社 債	-	-	-	2,738	2,716	△ 22
	事 業 債	-	-	-	2,738	2,716	△ 22
	そ の 他	300	277	△ 22	300	283	△ 16
	外 国 証 券	300	277	△ 22	300	283	△ 16
	小 計	300	277	△ 22	3,038	3,000	△ 38
合 計		11,115	12,107	992	14,222	15,160	938

その他有価証券

(単位：百万円)

		平成29年3月期			平成29年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	評価差額	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	債 券	43,750	41,952	1,798	43,647	42,010	1,637
	国 債	19,497	18,297	1,200	20,196	19,086	1,109
	地 方 債	15,814	15,291	522	15,560	15,091	468
	社 債	8,438	8,363	75	7,890	7,832	58
	政 保 債	219	212	6	248	241	6
	公社公団債	216	199	16	215	199	15
	金 融 債	6,427	6,400	27	5,517	5,500	17
	事 業 債	1,574	1,550	23	1,910	1,890	19
	そ の 他	710	655	55	892	843	48
	外 国 証 券	328	312	16	513	500	13
	優 先 出 資	381	343	38	378	343	34
	小 計	44,461	42,608	1,853	44,540	42,854	1,685
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債 券	7,679	7,967	△ 288	7,756	7,950	△ 193
	国 債	5,537	5,816	△ 278	5,631	5,815	△ 183
	地 方 債	497	499	△ 2	796	801	△ 4
	社 債	1,644	1,652	△ 8	1,327	1,333	△ 5
	政 保 債	37	37	△ 0	66	66	△ 0
	金 融 債	399	400	△ 0	499	500	△ 0
	事 業 債	1,206	1,214	△ 7	761	766	△ 4
	そ の 他	3,053	3,177	△ 124	2,786	2,865	△ 79
	外 国 証 券	3,053	3,177	△ 124	2,786	2,865	△ 79
	小 計	10,732	11,145	△ 412	10,542	10,815	△ 273
合 計		55,194	53,753	1,440	55,082	53,670	1,412

(注) 1. 貸借対照表計上額は、基準月末日における市場価格等に基づいております。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	平成29年3月期	平成29年9月期
非 上 場 株 式	16	16
投資事業有限責任組合出資金	40	28
合 計	56	45

※金額単位未満を切り捨てて表示しております。

自己資本の構成

平成29年9月期の自己資本比率は**15.24%**です。

(単位：百万円)

	平成29年3月期	平成29年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	18,538	16,049
うち、出資金及び資本剰余金の額	3,592	3,589
うち、利益剰余金の額	15,026	12,459
うち、外部流出予定額(△)	80	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される一般貸倒引当金の額	459	212
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	18,997	16,262
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	45	40
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	45	40
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	81	73
前払年金費用の額	19	23
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	146	137
自己資本の額((イ) - (ロ)) (ハ)	18,851	16,124
信用リスク・アセットの額の合計額	95,273	99,238
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 5,514	△ 5,514
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 5,514	△ 5,514
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,511	6,511
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	101,785	105,749
自己資本比率((ハ) / (ニ))	18.52%	15.24%

(注) 当金庫は国内基準を採用し、自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。

なお、同告示の附則において任意に適用可能とされている経過措置はいずれも適用しておりません。

自己資本の重要性

自己資本は、運用している資産が不良化や回収不能となり損失が発生した場合、これらに対する蓄えとしての役割を果たしてくれるもので、自己資本比率が高いことは蓄えを多く持っていることであり、健全性をあらわす重要な指標といえます。



(単位：百万円)

自己資本の充実度に関する事項

	リスク・アセット		所要自己資本額	
	平成29年3月期	平成29年9月期	平成29年3月期	平成29年9月期
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	95,273	99,238	3,810	3,969
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	100,787	104,752	4,031	4,190
(i) ソブリン向け	141	132	5	5
(ii) 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	18,411	18,819	736	752
(iii) 法人等向け	30,957	32,251	1,238	1,290
(iv) 中小企業等向け及び個人向け	13,685	13,894	547	555
(v) 抵当権付住宅ローン	5,263	5,413	210	216
(vi) 不動産取得等事業向け	11,422	12,634	456	505
(vii) 3ヵ月以上延滞等	117	205	4	8
(viii) 上記以外	20,789	21,401	831	856
② 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 5,514	△ 5,514	△ 220	△ 220
ロ. オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	6,511	6,511	260	260
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	101,785	105,749	4,071	4,229

(注) 1. 所要自己資本の額 = リスク・アセット × 4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。

3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、地方公共団体金融機構、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会、漁業信用基金協会、農業信用基金協会のことです。

4. 「3ヵ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

5. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスクを算定しています。

＜オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法＞ = $\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}}$

6. 単体総所要自己資本額 = 単体自己資本比率の分母の額 × 4%

*金額単位未満および少数点第3位以下を切り捨てて表示しております。



開示債権の状況

不良債権は、平成29年3月末に比べ1,095百万円増加しております。

金融再生法に基づく開示債権区分および同債権区分毎の保全状況 (単位：百万円)

区 分	開示残高	保 全 状 況			
		保全額(イ)+(ロ)	担保・保証による保全(イ)	貸倒引当金(ロ)	
金融再生法上の不良債権	平成29年9月末(A)	8,070	6,470	3,802	2,668
	平成29年3月末(B)	6,975	6,315	3,636	2,678
	増減(A)-(B)	1,095	155	165	△9
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	平成29年9月末(A)	1,425	1,425	564	860
	平成29年3月末(B)	1,997	1,997	801	1,195
	増減(A)-(B)	△571	△571	△237	△334
危険債権	平成29年9月末(A)	3,947	3,947	2,196	1,750
	平成29年3月末(B)	3,667	3,667	2,232	1,435
	増減(A)-(B)	279	279	△35	315
要管理債権	平成29年9月末(A)	2,698	1,098	1,041	57
	平成29年3月末(B)	1,310	650	602	47
	増減(A)-(B)	1,387	448	438	9
正常債権	平成29年9月末(A)	115,918			
	平成29年3月末(B)	117,293			
	増減(A)-(B)	△1,374			
合 計	平成29年9月末(A)	123,989			
	平成29年3月末(B)	124,268			
	増減(A)-(B)	△279			

- 3月末の自己査定をベースとして、簡便な債務者区分の見直しを行い、債務者区分が下方へ変更になった債権および期間中の回収額を反映させております。
- 貸出金のほか、債務保証見返(代理貸付に伴う保証)、未収利息および与信に関連する仮払金を含めております。
- 担保・保証による保全(イ)には、3月末から基準月末における担保劣化あるいは保証の見直し等に伴う変動額を反映させております。
- 貸倒引当金(ロ)は、3月末から基準月末の間で債務者区分の下方変更および担保・保証の見直しに伴って発生する必要額を見積もった額で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」について個別貸倒引当金を、また、「要管理債権」については貸倒実績率に基づき算定した一般貸倒引当金を計上しております。
- 金額については、監査法人等の監査を受けていない計数を計上しております。

信用リスクに関する状況

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高および期中の増減額 (単位：百万円)

	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
一般貸倒引当金	平成29年9月末	459	212	—	212
	平成29年3月末	276	681	—	459
個別貸倒引当金	平成29年9月末	2,630	2,611	—	2,611
	平成29年3月末	997	4,275	—	2,630
合 計	平成29年9月末	3,090	2,824	—	2,824
	平成29年3月末	1,273	4,957	—	3,090

業種別の個別貸倒引当金および貸出金償却の残高等 (単位：百万円)

	個 別 貸 倒 引 当 金										貸出金償却	
	期首残高		当期増加額		当期減少額				期末残高			
	平成29年3月末	平成29年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末	目的使用		その他		平成29年3月末	平成29年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
製 造 業	78	605	1,125	630	—	—	599	605	605	630	—	—
農 業、林 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	199	284	370	284	—	—	285	284	284	284	—	—
建設業	332	451	560	405	—	—	440	451	451	405	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
情報通信業	2	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
運輸業、郵便業	4	3	3	4	—	—	4	3	3	4	—	—
卸売業、小売業	53	280	505	295	—	—	277	280	280	295	—	—
金融業、保険業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不動産業	143	209	275	206	—	—	209	209	209	206	—	—
物品賃貸業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業	—	3	7	3	—	—	4	3	3	3	—	—
宿泊業	160	126	126	123	—	—	160	126	126	123	—	—
飲食業	9	61	107	53	—	—	55	61	61	53	—	—
生活関連サービス業、娯楽業	—	381	761	378	—	—	380	381	381	378	—	—
教育、学習支援業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
医療、福祉	—	100	211	88	—	—	110	100	100	88	—	—
その他のサービス業	—	23	48	20	—	—	24	23	23	20	—	—
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人	12	96	171	117	—	—	88	96	96	117	—	—
合 計	997	2,630	4,275	2,611	—	—	2,641	2,630	2,630	2,611	—	—

- 当金庫は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。
- 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

※金額単位未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

上半期中の主なできごと(平成29年度)

年月日	内容
平成29年6月20日	第74回通常総代会を開催(於:函館市 ホテル函館ロイヤル)
平成29年7月1日 ~10月31日	セーフティラリー北海道2017へ参加(参加210名)
平成29年7月3日	七飯町と「高齢者等の地域見守り活動に関する協定」を締結
平成29年7月20日	木古内町と「高齢者等の地域見守り活動に関する協定」を締結
平成29年7月26日	知内町と「高齢者等の地域見守り活動に関する協定」を締結
平成29年8月27日	第67回全道信用金庫野球大会 準優勝(於:札幌市 つどーむ)
平成29年9月2日	全店一斉総合防災訓練を実施(各町消防署が協力)
平成29年9月8日	第36回道南うみ街しんきん年金友の会総会を開催 北海道警察函館方面本部生活安全課より 「特殊詐欺の被害に遭わないために」の講演会を開催 ~アトラクション「天童よしみコンサート」(於:函館市民会館 参加784名)
平成29年9月9日・ 10日・16日・17日	第3回道南うみ街信用金庫杯少年軟式野球大会を開催 (於:開会式~函館市千代台公園野球場(函館オーシャンスタジアム)、 準決勝および決勝戦~江差町運動公園野球場、他函館市・北斗市7球場 参加51チーム・1,011名)



地域とのふれあい(平成29年4月から9月まで)

檜山振興局との「包括連携協定」 (平成26年3月締結)の具体的事業活動

- 「江差町クリーンアップ作戦」へ共同参加しました。
- 「檜山管内の各産業分野の現状・課題等について」と題して、新人職員向けの研修会を実施しました。



当金庫ネーム入り「ベンチ」の寄贈

創立90年記念行事継続事業の一環として、地域への感謝の意を表し、地場産材である「道南杉」を使用した「ベンチ」を寄贈しました。

《寄贈先・設置場所》

- 江 差 町 「旧檜山爾志郡役所(江差町郷土資料館)」
- (株)上ノ国町観光振興公社 「道の駅“上ノ国もんじゅ”」
- 八 雲 町 「八雲町熊石国民健康保険病院」
- 乙 部 町 「函館バス乙部停留所」
- 厚沢部町 「道の駅あっさぶ」
- 福 島 町 「福島町温泉健康保養センター」
- 奥 尻 町 「奥尻中学校」
- 松 前 町 「松前城」
- 函 館 市 「はこだてみらい館」「函館市中央図書館」
「湯川支所」「恵山福祉センター」
- 北 斗 市 「北斗市観光交流センター別館」
- (株)魚長食品 「ウォーターフロントエリア(西波止場)」
- 木古内町 「道南いさりび鉄道木古内駅」
- 知 内 町 「知内町役場」



お客さまネットワークへの取り組み

- 旧江差信用金庫の江信会(4団体)、旧函館信用金庫の店名会(11団体)合計15の親睦団体による旅行・講演会・ゴルフ大会・レクリエーション等様々な催しが開催されており、参加・支援をしております。



年金友の会行事への参加・支援

- 天童よしみコンサートをメインイベントとして、年金友の会総会を開催しました。



- 「年金友の会パークゴルフ大会」の予選会を兼ねた支部大会などの催しに参加・支援し、会員との親睦を図りました。



地域行事・祭事への参加・協賛

以下をはじめとした地域の各種イベントに参加・協賛しました。

- 「函館港まつり」「ワッショイはこだて」踊りパレード(十字街コース/五稜郭コース)延べ200名の参加
- 箱館五稜郭祭
- 大沼湖水まつり
- 江差かもめ島まつり
- 姥神大神宮渡御祭
- サマーカーニバル in 知内
- エゾ地の火祭り
- 熊石あわびの里フェスティバル
- 元和台マリンフェスティバル
- あさぶふるさと夏まつり
- 湯川温泉花火大会
- やるべ福島イカまつり
- 松前城下時代祭り
- 松前マグロまつり
- 北斗市夏まつり
- 湯倉神社例大祭
- 木古内咸臨丸まつり



スポーツ振興への支援

少年野球大会やパークゴルフ大会の開催、マラソン大会や各種スポーツ大会への協賛・参加を通じて、地域の皆さまとの交流を深めております。

- 第27回道南うみ街信用金庫杯争奪中学校野球大会
- 第3回道南うみ街信用金庫杯少年軟式野球大会
- 第4回奥尻ムーンライトマラソン
- 第30回道南うみ街信用金庫北斗支店長杯争奪ゲートボール大会
- 2017函館マラソン
- 第26回北海道女だけの相撲大会



環境問題への取り組み

各地区で行われた町内・海水浴場等の一斉清掃や植樹・除草作業などの取り組みに参加しました。



金融教育活動

- 小学生の社会見学活動へ協力し、「えさん小学校」3年生児童の受け入れを行いました。
- [知内高校]のソクラテスミーティング(社会人講話)の講師として同校卒業生の派遣を行いました。
- 学生の社会学習の一環として“職場体験学習”へ協力し、「奥尻高校」・「乙部中学校」から生徒の受け入れを行いました。



文化活動

各種大会への参加・支援のほか、店舗ロビーを地域行事等の展示会や作品展示の会場として開放しております。

- 「江差追分全国大会・江差追分熟年大会・江差追分少年大会」
- 江差追分「江差地区発表大会」
- 市民創作「函館野外劇」
- 「七重浜こども園 絵画展示会」



その他

- 各地区において、金融犯罪防止や振込詐欺防止の店頭啓発を行いました。
- 各地区で行われた「交通安全祈願祭」や「全国交通安全運動」等へ参加し、交通安全の啓蒙活動を行いました。
- 移動献血車による献血に協力しました。



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況

当金庫は、平成27年度から第二次3ヵ年中期経営計画「ホップ100」を策定し、基本戦略に「課題解決型金融等の一段の強化」を盛り込み、中小・零細企業、個人および地域に対する具体的な取り組みを掲げております。

特に、関連支援機関等との連携強化の下、コンサルティング機能の一段の整備による創業支援・新事業支援・事業再生支援への取り組みを強化してまいります。

1. 中小企業の経営支援に関する取組方針

「地域金融円滑化のための基本方針」をはじめ、「金融円滑化管理規程」「金融円滑化要領」および「経営改善計画指導要領」を策定し、取組方針を整備しております。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

- (1) 企業支援部支援課(経営改善コンサルティング担当部署)の設置
- (2) 中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定取得
- (3) 中小企業再生支援協議会、北海道中小企業支援ネットワーク等の外部機関との連携に基づく支援態勢の整備
- (4) ㈱日本政策金融公庫との「業務連携・協力に関する覚書」の締結による連携・協力態勢の整備

3. 中小企業の経営支援に関する取組状況

- (1) 企業支援部支援課による経営改善支援への取り組み
(平成29年度企業支援部主導5先、営業部店管理先9先の合計14先選定)
- (2) ホームページに掲載の「うみしんビジネスマッチングページ」による販路拡大支援の取り組み
- (3) 創業・新事業開拓の支援
(平成28年度創業資金取組実績25件、211百万円)

4. 地域活性化に関する取組状況

- (1) 地域経済活性化のため樽山振興局と「包括連携協定」を締結し、活力ある地域づくりの推進に向けた取り組み
- (2) 店舗所在地の各自治体における「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する施策会議等への積極的な参画
- (3) 地域イベントへの積極的な支援・参加
「奥尻ムーンライトマラソン」への協賛・参加、「道南うみ街信用金庫杯少年軟式野球大会」の主催のほか、「函館港まつり「ワッショイはこだて」」等、各種地域イベントへの積極的な支援・参加への取り組み

中小企業者等の金融円滑化に向けた取り組みについて

当金庫は、地域の中小企業および地域の方々に対し必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力で取り組んでまいります。

1. 取組方針

当金庫は、地元中小企業はじめ地域の方々のごさまざまな資金ニーズに安定した資金を供給いたします。

また、経営環境の変化による条件変更等の相談については、誠実かつ丁寧な対応を行うことを基本方針とし、これまでと同様、地域の中小企業および地域の方々がお抱えている問題を十分に把握し、その解決に向けて真摯に取り組んでまいります。

2. 金融円滑化の円滑な実施にむけた体制整備

当金庫は、上記取組方針を適切に実施するため、最終意思決定機関を理事会と定め、以下の体制の整備を図っております。

貸付条件の変更等の実施状況

(単位：件)

平成29年9月末時点での 累計取扱実績	債務者が中小企業である場合			債務者が住宅資金借入者である場合		
	平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末	平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
貸付条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	2,968	3,090	3,267	91	96	99
うち、実行に係る貸付債権	2,871	2,996	3,163	79	83	87
うち、謝絶に係る貸付債権	39	39	39	4	4	4
うち、審査中の貸付債権	9	5	14	—	1	—
うち、取下げに係る貸付債権	49	50	51	8	8	8

金融ADR制度への対応

金融ADRとは、「金融に関する紛争・苦情を裁判によらず、あっ旋・調停・仲裁などの当事者の合意に基づき解決していただく」という制度です。

【苦情処理措置】

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をポスター・ホームページ等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日に営業部店または下記の担当部署にご相談ください。

道南うみ街信用金庫経営管理部「お客さま相談室」	
電話番号	0139-52-1058
受付時間	9:00～17:00(当金庫営業日)

【紛争解決措置】

当金庫は、紛争解決のため、上記経営管理部「お客さま相談室」または北海道地区しんきん相談所、全国しんきん相談所にお申し出があれば、札幌弁護士会、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会の仲裁センター等にお取次ぎいたします。

相談所名	北海道地区しんきん相談所	全国しんきん相談所
電話番号	011-221-3273	03-3517-5825
受付日時	9:00～17:00 月～金(祝日・年末年始を除く)	9:00～17:00 月～金(祝日・年末年始を除く)

相談所名	札幌弁護士会	東京弁護士会
電話番号	011-251-7730	03-3581-0031
受付日時	10:00～12:00/13:00～16:00 月～金(祝日・年末年始を除く)	9:30～12:00/13:00～15:00 月～金(祝日・年末年始を除く)
相談所名	第一東京弁護士会	第二東京弁護士会
電話番号	03-3595-8588	03-3581-2249
受付日時	10:00～12:00/13:00～16:00 月～金(祝日・年末年始を除く)	9:30～12:00/13:00～17:00 月～金(祝日・年末年始を除く)

また、お客さまから各弁護士会に直接申し出いただくことも可能です。

なお、上記の東京三弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法(現地調停)や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法(移管調停)があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記の東京三弁護士会および全国しんきん相談所または当金庫経営管理部「お客さま相談室」にお尋ねください。

店舗一覽

当金庫では全営業部に現金自動預払機(ATM)を2台以上設置し、待ち時間の短縮に努めております。
また、視覚に障がいのある方でも操作が可能な「ハンドセット付ATM」を全営業部に設置しております。

事務所等の名称および所在地			ATMのご利用時間 (平成29年9月末現在)				
			平日	土曜日	日曜日・祝日	ATM振込	
						平日	土日祝日 カード振込み
本店 ■(店外ATM) 道立江差病院出張所	〒043-8651 松山郡江差町字本町132番地 ☎0139-52-1036		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00	○	○
	道立江差病院 1階		9:30 ~18:00	—	—	○	—
上ノ国支店	〒049-0611 松山郡上ノ国町字大留244番地の9 ☎0139-55-2616		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	—	○	△
熊石支店	〒043-0415 二海郡八雲町熊石根崎町115番地1 ☎01398-2-3026		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	—	○	△
乙部支店	〒043-0103 爾志郡乙部町字緑町415番地1 ☎0139-62-2034		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	—	○	△
厚沢部支店	〒043-1113 松山郡厚沢部町新町181番地の47 ☎0139-64-3231		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	—	○	△
福島支店	〒049-1312 松前郡福島町字福島53番地の1 ☎0139-47-2022		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	—	○	△
奥尻支店 ■(店外ATM) 奥尻町総合研修センター出張所	〒043-1401 奥尻郡奥尻町字奥尻809番地 ☎01397-2-2525		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	—	○	△
	(青苗地区)奥尻総合研修センター内		9:00 ~17:00	9:00 ~17:00	—	○ (カード振込み)	△
函館支店	〒040-0003 函館市松陰町23番4号 ☎0138-53-3221		8:45 ~19:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00	○	○
松前支店	〒049-1512 松前郡松前町字福山50番地の1 ☎0139-42-2727		8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	—	○	△
七重浜支店 ■(店外ATM) ラルズマート久根別店出張所	〒049-0111 北斗市七重浜2丁目28番11号 ☎0138-49-1671		8:45 ~19:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00	○	○
	ラルズマート久根別店内		9:00 ~19:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00	○ (カード振込み)	○
函館中央営業部	〒040-0064 函館市大手町2番7号 ☎0138-22-1247		9:00 ~18:00	9:00 ~18:00	9:00 ~18:00	○	○
ばんだい支店	〒040-0073 函館市宮前町14番15号 ☎0138-41-6236		8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
五稜郭支店	〒040-0004 函館市杉並町4番23号 ☎0138-52-0511		8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
亀田支店 ■(店外ATM) 桔梗出張所	〒041-0812 函館市昭和4丁目17番4号 ☎0138-42-3820		8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
	文教堂書店桔梗店駐車場内		7:00 ~21:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
湯川支店	〒042-0932 函館市湯川町2丁目18番14号 ☎0138-57-1492		7:00 ~19:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
北斗支店 ■(店外ATM) 久根別出張所 北斗市役所出張所 北斗市総合分庁舎出張所	〒049-0161 北斗市飯生2丁目4番24号 ☎0138-73-2151		8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
	スーパー魚長久根別店駐車場内		7:00~21:00	8:00~19:00	8:00~19:00	○	○
	北斗市役所敷地内 北斗市総合分庁舎玄関横		8:00~18:00 8:45~18:00	— —	— —	○ ○	— —
七飯支店 ■(店外ATM) 七飯町役場出張所	〒041-1111 亀田郡七飯町本町3丁目8番18号 ☎0138-65-2501		7:00 ~21:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
	七飯町役場 1階		9:00 ~17:15	—	—	○	—
えさん支店	〒041-0404 函館市中浜町115番の4 ☎0138-84-2111		9:00 ~18:00	—	—	○	—
木古内支店	〒049-0422 上磯郡木古内町字本町224番地の1 ☎01392-2-3121		9:00 ~18:00	—	—	○	—
中道支店	〒041-0853 函館市中道1丁目24番12号 ☎0138-51-1711		7:00 ~21:00	8:00 ~19:00	8:00 ~19:00	○	○
知内支店	〒049-1103 上磯郡知内町字重内13番地の11 ☎01392-5-5611		9:00 ~18:00	—	—	○	—

※ただし正月三が日は、ATMの稼働を休止いたします。 ※土日祝日は予約振込みのみとなります。 ※△は、土曜日だけの取り扱いとなります。



道南

うみ街信用金庫

<https://www.d-umishin.co.jp/>

